

羽幌町立羽幌小学校、羽幌町立中央公民館図書室の取組

○学校図書館全体計画等に基づく計画的な運営

羽幌小学校では、学校図書館年間計画や教育課程との関連を踏まえた学校図書館の利用指導・読書指導・情報活用に関する学校図書館年間活用計画を作成するとともに、その計画に基づき計画的・継続的に学校図書館の利活用を図っています。

学校図書館の
目標

学校図書館の活用を通して、自ら学ぶ意欲と態度を育て、生涯学習の基礎を培う

ねらい

- ①児童の読書意欲を盛んにし、豊かな心情と幅広い知識を身に付ける。
- ②学び方指導を充実し、図書館活用の望ましい態度や技術を高める。
- ③多様な資料から目的に応じた情報を選び、課題解決を図り、情報活用能力を育成する。

指導の重点

- ①教科課程全体を通して、計画的な読書活動と学校図書館の活用を推進する。
- ②学校図書館を活用した教科等の学習の充実と情報活用能力の育成を図る。
- ③町立図書館と連携し、学校図書館教育の推進を図る。

指導の重点に町立図書館との連携を明示

各学年の重点目標

第一学年	第二学年	第三学年	第四学年	第五学年	第六学年
<ul style="list-style-type: none"> ・読み物を楽しんで読もうとする。 ・図書館に親しんで利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な種類の本を読もうとする。 ・進んで図書館を利用して調べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書を通して知識を増やし、心情を豊かにする。 ・目的に応じて図書館を適切に利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み物を進んで読もうとする。 ・図書の見え方や借り方など正しく利用できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書の幅を広げ、進んで読み、読書量を増やす。 ・読書に必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な本を選んで読む習慣を定着させる。 ・読書が自分の考えを広げること役立つことを理解する。

学校・学年の実態に応じ、重点目標を具体的に設定

具体的な取組

【各教科】

- 図書館機能を活用し、課題解決学習、調べ学習、個別指導やグループ学習の場とする。
- 情報の収集、処理等、情報活用能力を養う。
- 読書指導を行い、読書習慣、態度を養う。

【道徳】

- 図書資料を通して、様々な生き方や考え方に接する中で、道徳的心情を培う。

【特別活動】

- 図書委員会を中心に、自発的・自治的に図書館を運営し、読書活動推進を展開する。
- 特別活動の中で積極的に図書館を活用する。

【読書活動】

- 「朝の読書タイム」「図書紹介」等による読書の推進、習慣化を図る。
- 「朝の読み聞かせ」、「ブックフェスティバル」等による意欲の向上を図る。

【総合的な学習の時間】

- 学び方や考え方を育成する。
- 課題の解決、探求に主体的に取り組む力を育成する。
- 系統的に情報活用能力を育成する。

【家庭・地域との連携】

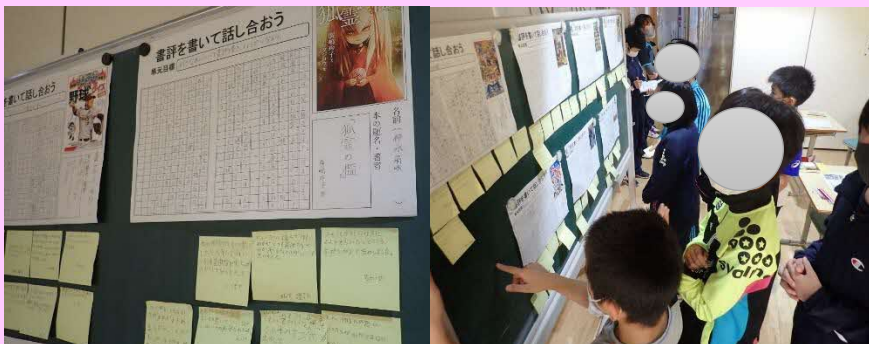
- 読書週間による親子読書の推進を図る。
- ボランティアや公立図書館との連携を図る。

各教科等の特徴に応じて取り組む内容を設定

○公民館図書室と連携した授業

小学校第6学年国語「書評を書いて交流しよう」の単元で、公民館図書室から授業に係る本の貸出や本の選定のアドバイスを受けたり、単元のまとめに公民館司書から児童が書いた書評についての講評をもらったりするなど、公民館図書室と連携した授業を実践しました。

公民館司書からの書評についての講評や実際の書評の活用のされ方についての話を受け、書評を書く際のポイントや相手意識に応じた構成や書き方などについて理解を深めました。



掲示されている書評の下に、付箋に書いた書評についてのコメントを貼付



公民館司書からの書評についての講評